

3月予算議会

一般質問で市民の願い実現せまる

3月定例議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、議会日程が2日延期され、4日に議案質疑、5日・6日・9日の3日間是一般質問が行われ、15人の議員が質問しました。山岡光広議員は5日、小西喜代次議員は9日に質問しました。山岡議員は5項目、小西議員は4項目、切実な願い実現と市政の問題点を質しました。



山岡光広議員



小西喜代次議員

山岡光広議員は、①公文書のあり方
②食物アレルギー対応給食、③市営住宅長寿化計画、④精神障がい者医療費助成拡充、⑤新名神甲南ICと甲南PAとの流出入路の接続について質問しました。

公文書の作成・保存・管理について「公文書は、市民共有の知的財産という観点から条例制定すべき」と要求。市は「その必要性を含め検討する」と約束しました。

新年度から市内給食センターで食物アレルギー対応(除去)給食を実施することから、安全を確保するためのマニュアルなどについて問題点を指摘、保護者や専門家の意見をよく聞いて対応するように求めました。

市内の市営住宅は501戸ありますが、いずれも耐用年数を超えた住宅がほとんど。市は今後新築しないことを前提に「長寿化」対策を講じようとしています。浴槽はあるが浴槽がない「便器の蓋がない」問題を指摘し「これで良好な居住環境」と言えるのか、と改善を求めました。

小西喜代次議員は、昨年の12月議会に続き、市営住宅の入居条件から保証人の削除を求めたところ、保証人削除の条例改正案を9月議会で提出すると、前向きな答弁を引き出しました。これにより保証人が確保できなくて市営住宅の申請ができることになりました。

また、2018年の「水道法改正」により、水道の民営化が可能となったことから、広域化・民営化の方向はとるべきではないと質問。市は「広域連携は進めていくが、民営化は考えていない」と答弁しました。

税・料金の滞納対策問題では、徴税強化だけではなく、生活再建の視点での対応が必要です。滞納問題の基本的な考え方、分納誓約後の延滞金加算はやめることを求めました。市は「資力のない方には市内関係部局の連携で生活再建に取り組んでいる。分納誓約後は申請があれば延滞金加算はしない」と答弁。信楽町勅旨の西恩寺橋の拡幅を求め、着工時期は未定とのこと、早期着工を迫りました。

2つの請願 委員会でも不採択

マクロ経済スライドの廃止・補聴器助成

公明党・堀議員……補聴器助成を一般質問でとり上げておきながら請願に反対討論まで

10日に開かれた厚生文教常任委員会で、委員会付託された2つの請願の審査が行われました。甲賀年金者組合と甲賀生活と健康を守る会の連名で提出された「マクロ経済スライド」廃止の意見書を求める請願と「補聴器購入助成制度を求める請願です。審査に先立ち、請願人代表の年金者組合の谷悦男さん、生活と健康を守る会の小泉健三さんから請願の主旨説明が行われました。

請願審査の後、討論では「マクロ経済スライド」で公明党の堀議員が反対討論。賛成討論は紹介議員の竹若議員(無党派)と岡田議員(日本共産党)が行いましたが、賛成は2人のみで不採択に。「補聴器助成」を求める請願も堀議員と山中善治議員(凜風会)が反対討論。竹若・岡田議員が賛成討論を行い賛成は2人のみ。両請願とも反対は、堀郁子・山中善治・橋本恒典(凜風会)、山中修平(志誠会)。特に、公明党の堀議員は、昨年9月議会一般質問で高齢者への補聴器助成を求めているのに請願には反対討論まで。以前の子どもの医療費助成と同様に、一貫性がない態度に、議員としてのあり方が問われています。

福島原発事故から9年
原発のない社会へ 2020 びわこ集會に 500人
3月7日大津市膳所公園。



新型コロナウイルス対応情報

- ◆議会は、行政の「一律学校休校」対応のため2日間延会で対応。あとは通常通り開催。
- ◆市立の幼・保、小中学校の卒業式は、規模を縮小して実施されます。
- ◆市内小学校での預かり数は、全21校4903人のうち19校で預かり。2日10人、3日38人、4日72人、5日91人、6日104人、9日135人。

日本共産党新型コロナウイルスなんでも電話相談
24時間受付 電話077-564-1201

日本共産党 甲賀市議員団ニュース

2020年 3月 15日 第300号



山岡 光広
甲南町森尻 16
TEL 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
TEL 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
TEL 66-0696
Fax 66-0696